

4年生の学習到達目標

- (1) 除法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、小数及び分数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、小数の加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにする。
- (2) 面積の意味について理解し、簡単な平面図形の面積を求めることができるようにするとともに、角の大きさの意味について理解できるようにする。
- (3) 図形を構成する要素に着目して、基本的な図形についての理解を深めることができるようにする。
- (4) 数量やその関係を式やグラフを用いて表したり考察したりすることができるようにするとともに、目的に応じて依存関係を調べたり分類整理したりすることができるようにする。

4年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 整数が、十進位取り記数法によって表されることの理解を一層深めます。 観察、分類、構成、作図などの活動を通して、円の半径と直径の関係を理解します。 コンパスの働きを理解し、長さを測り取ったり、写し取ったりします。 整数の除法についての理解を深め、その計算が確実にできるようにし、適切に用いる能力を伸ばします。 (2・3位数) ÷ (1位数)の意味と、筆算の仕方を理解できるようにします。 目的に応じて資料を集め、分類整理したり、特徴を調べたりすることができるようにします。 角の大きさについて理解し、それを測定することができるようにします。 	1 大きな数 2 円と球 3 わり算 4 1けたでわるわり算 5 しりょうの整理 6 角	<ul style="list-style-type: none"> 億や兆などの大きな数の構成や読み方、書き方を学習します。 円と球の定義、構成要素を学習します。 コンパスの使い方を練習します。 除法の筆算、確かめの仕方を学習します。 (2・3位数) ÷ (1位数)の計算とその筆算形式を学習します。 資料をきちんと分類整理し、二次元の表を作り、読むことができるよう練習します。 角の大小比較、角の測り方、かき方、大きさの単位(°)を学習します。
2 学 期			

	<ul style="list-style-type: none"> 二等辺三角形、正三角形に付いて理解し、作図ができるようにします。 三角形の角の大きさについて調べ、その性質を理解できるようにします。 整数の除法についての理解を深め、それを用いる能力を伸ばします。 面積の意味について理解し、簡単な場合について面積を求めることができるようにします。 公式の意味を理解し、用いることができるようにします。 小数の意味とその表し方について理解するとともに、小数の加法及び減法について理解し、用いることができるようにします。 概数を用いるよさに気づき、進んで概数を用いることができるようにします。 	<p>7 三角形</p> <p>8 2けたでわるわり算</p> <p>9 面積</p> <p>10 小数</p> <p>11 がい数</p>	<ul style="list-style-type: none"> 二等辺三角形、正三角形の概念、性質、かき方を学習します。 合同な二等辺三角形、正三角形での平面のしきつめを学習します。 (2・3位数) ÷ (2位数) の計算と乗法・除法のきまりを学習します。 面積の単位cm^2、m^2、km^2の関係を学びます。 長方形、正方形の面積の求め方を練習します。 小数の意味、表し方、仕組み、相対的な大きさ、大小を考えます。 小数の加減法を練習します。 概数の意味、四捨五入、切り捨て、切り上げができるよう練習します。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 折れ線グラフから全体的な傾向を読み取ったり、かいたりできるようにします。 数量の関係を式で簡潔に表したり、それを読んだりすることができるようになります。 分数の意味とその表し方について理解できるようになります。 伴って変わる2つの数量について、それらの関係を調べることができるようになります。 	<p>12 おれ線グラフ</p> <p>13 式と計算</p> <p>14 分数</p> <p>15 ともなって変わる量</p>	<ul style="list-style-type: none"> 折れ線グラフの読み方、かき方を練習します。 () を用いた式の意味や計算の順序を考えます。 分数の意味や真分数、帯分数、仮分数などを学びます。 対応する数量を表に表し、変化のきまりを見つけたり、表からグラフに表したりします。

4年生の評価

算数では、「算数への関心・意欲・態度」「数学的な考え方」「数量や図形についての表現・処理」「数量や図形についての知識・理解」の四つの観点で評価します。			
算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解
知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気づき、進んで生活に生かそうとする。	算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身に付け、事象について見通しをもち筋道を立てて考える。	整数や小数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、図景の面積を求めたり、図形を作図したり、数量の関係をなどを表したり調べたりする。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、小数や分数の意味と表し方、面積の意味、基本的な図形の意味及び数量の関係の表し方や調べ方を理解している。

次のような方法で見えていきます。

活動の様子 発表 ノートやプリント、ドリル

おうちの方へお願い

4年生では、小数、分数、 $3 \text{ 桁} \div 2 \text{ 桁}$ などのわり算を習います。計算力をつけるために家庭でも学習すると思いますが、つまずいたり迷ったりしているときなど一緒になって考えてあげてください。できた時はしっかりとほめて「できる喜び」を感じさせることで算数が好きになっていくと思います。また、新聞を見たり、買い物に行ったりする中で数字に興味をもつことも大切だと思います。